



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年2月13日

上場会社名 明豊ファシリティワークス株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 1717 URL <http://www.meiho.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 大見和敏
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 大島和男 TEL (03) 5211-0066

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期財務の業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第3四半期	3,173 (△22.8)	25 (△88.7)	44 (△80.7)	28 (△79.0)
19年3月期第3四半期	4,108 (△8.2)	225 (84.3)	228 (98.5)	133 (92.1)
19年3月期	5,371	389	394	229

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	2 26	2 25
19年3月期第3四半期	10 69	10 54
19年3月期	18 25	18 11

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	2,490	1,679	67.3	135 91
19年3月期第3四半期	2,609	1,659	63.6	132 67
19年3月期	2,833	1,737	61.3	139 67

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△150	8	△90	1,138
19年3月期第3四半期	275	△96	△93	1,353
19年3月期	313	△99	△111	1,370

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
20年3月期第3四半期	— —
19年3月期第3四半期	— —

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	5,200 (△3.2)	144 (△63.0)	170 (△56.9)	100 (△56.3)	7 89

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、通期の業績予想を修正いたしましたので、本日公表の「平成20年3月期通期業績予想及び配当予想の修正について」をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年10月1日から平成19年12月31日まで）における我が国の経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移したものの、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱、原油価格の高騰、円高等により、景気減速リスクと先行きの不透明感が増しております。

オフィス市場におきましては、依然として東京都心部（23区）の空室率は貸し手優位の目安とされる3%を下回り、2007年12月では1.8%にまで低下（生駒データサービス調べ）しましたが、企業による設備投資やファンドによる不動産投資には慎重な姿勢が顕在化しております。

このような状況の中、当社の優位性である総合力と顧客本位のサービスを一層強化するために優秀な人材の確保を積極的に進め、粗利益ベース（*1）の第3四半期までの受注高（前年同期比4.1%増）、第3四半期末における受注残（前年同期比7.7%増）ともに過去最高を記録しました。しかしながら、第3四半期の粗利益ベース（*1）の受注高は計画の58.0%にとどまり、同四半期中の売上に計上出来るプロジェクトが見込みを下回ったため、人件費を中心とした一般管理費増（前年同期比8.5%増）を吸収することが出来ませんでした。

また、売上高がフィー+工事原価で構成されるアットリスクCM等の粗利益（*1）に占める比率が24%と予想（20%）を上回ったため、売上総利益率の低いサービスの売上が前年同期より増え、前年同期比較において売上高以上に利益が減少しました。

これらの結果、当期の業績としましては、売上高は3,173百万円（前年同期比22.8%減）、経常利益は44百万円（前年同期比80.7%減）、四半期純利益は28百万円（前年同期比79.0%減）となりました。

（*1）

粗利益とは、当社の売上高がフィーのみで構成されるピュアCM方式と、フィー+工事原価で構成されるアットリスクCM方式等とで、その規模が大きく異なることから、当社の収益規模を管理する指標として社内で用いているものであり、売上高から社内コスト以外の工事原価を控除したものであります。尚、当社は顧客との守秘義務契約等に鑑み、粗利益を公表しておりません。

2. 財政状態に関する定性的情報

①当第3四半期財政状態の変動状況

財政状態は、資産の部が2,490百万円（前事業年度末比342百万円減少）、負債の部が811百万円（前事業年度末比284百万円減少）、純資産の部が1,679百万円（前事業年度末比58百万円減少）となりました。

②当第3四半期キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ232百万円減少し1,138百万円となりました。（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の営業活動の結果使用した資金は、△150百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少263百万円等の資金増加要因が、未成工事支出金の増加△157百万円、法人税等の支払額△160百万円等の資金減少要因を下回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の投資活動の結果増加した資金は、8百万円となりました。主な要因は、保険返戻金による収入40百万円の資金増加要因が、投資有価証券の取得による支出△32百万円の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の財務活動の結果使用した資金は、△90百万円となりました。主な要因は、配当金の支払額△68百万円、自己株式の取得による支出△24百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

本日公表の「平成20年3月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

①会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・税金費用の処理は、法定実効税率をベースとして簡便な方法を採用しております。
- ・その他影響額が僅少なものについても一部簡便的な方法を採用しております。

②最近事業年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当事業年度より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更により損益に与える影響は軽微であります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	655,691		678,402		22,711		474,934	
2. 売上債権	561,210		588,869		27,659		852,814	
3. 未成工事支出金	226,028		293,935		67,906		136,821	
4. 有価証券	697,839		459,858		△ 237,980		895,579	
5. その他	91,287		100,360		9,072		91,220	
貸倒引当金	△ 5,540		△ 20		5,520		△ 3,150	
流動資産合計	2,226,516	85.3	2,121,406	85.2	△ 105,110	△ 4.7	2,448,220	86.4
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	33,599		28,390		△ 5,208		32,789	
(2) 工具器具・備品	17,906		14,269		△ 3,637		16,637	
有形固定資産合計	51,506	2.0	42,660	1.7	△ 8,846	△ 17.2	49,426	1.7
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	15,537		11,884		△ 3,652		14,170	
(2) その他	1,793		1,761		△ 32		1,785	
無形固定資産合計	17,331	0.7	13,645	0.5	△ 3,685	△ 21.3	15,956	0.6
3. 投資その他の資産								
(1) 長期前払費用	54,915		17,175		△ 37,739		56,434	
(2) 敷金	80,502		79,341		△ 1,161		80,836	
(3) その他	179,160		216,673		37,513		182,327	
投資その他の資産合計	314,577	12.1	313,190	12.6	△ 1,387	△ 0.4	319,599	11.3
固定資産合計	383,415	14.7	369,495	14.8	△ 13,919	△ 3.6	384,982	13.6
資産合計	2,609,932	100.0	2,490,901	100.0	△ 119,030	△ 4.6	2,833,202	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 工事未払金	460,407		375,293		△ 85,113		447,128	
2. 未払費用	68,813		40,570		△ 28,242		66,888	
3. 未払法人税等	44,277		1,713		△ 42,564		131,749	
4. 未成工事受入金	27,513		23,997		△ 3,515		15,969	
5. 賞与引当金	42,823		51,609		8,786		103,155	
6. その他	81,637		68,466		△ 13,170		101,834	
流動負債合計	725,472	27.8	561,651	22.6	△ 163,820	△ 22.6	866,724	30.6
II 固定負債								
1. 退職給付引当金	83,154		90,545		7,391		78,727	
2. 役員退職慰労引当金	141,808		158,104		16,295		145,977	
3. その他	—		1,586		1,586		4,505	
固定負債合計	224,962	8.6	250,236	10.0	25,274	11.2	229,209	8.1
負債合計	950,435	36.4	811,888	32.6	△ 138,546	△ 14.6	1,095,934	38.7

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	531,285	20.4	532,597	21.4	1,312	0.2	531,510	18.8
2. 資本剰余金	337,662		338,958		1,296		337,891	
資本剰余金合計	337,662	12.9	338,958	13.6	1,296	0.4	337,891	11.9
3. 利益剰余金	826,079	31.7	881,004	35.4	54,925	6.6	921,383	32.5
4. 自己株式	△ 35,494	△ 1.4	△ 77,675	△ 3.1	△ 42,180	118.8	△ 53,453	△ 1.9
株主資本合計	1,659,531	63.6	1,674,884	67.2	15,352	0.9	1,737,332	61.3
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	△ 46		541		588		△ 72	
評価・換算差額等合計	△ 46	0.0	541	0.0	588	—	△ 72	0.0
III 新株予約権	12	0.0	3,587	0.2	3,575	—	7	0.0
純資産合計	1,659,496	63.6	1,679,013	67.4	19,516	1.2	1,737,267	61.3
負債純資産合計	2,609,932	100.0	2,490,901	100.0	△ 119,030	△ 4.6	2,833,202	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	4,108,230	100.0	3,173,471	100.0	△ 934,758	△ 22.8	5,371,977	100.0
II 売上原価	3,318,888	80.8	2,535,645	79.9	△ 783,242	△ 23.6	4,200,266	78.2
売上総利益	789,341	19.2	637,825	20.1	△ 151,516	△ 19.2	1,171,710	21.8
III 販売費及び一般管理費	564,256	13.7	612,413	19.3	48,156	8.5	782,282	14.6
営業利益	225,085	5.5	25,412	0.8	△ 199,673	△ 88.7	389,427	7.2
IV 営業外収益	6,726	0.2	23,022	0.7	16,296	242.3	7,879	0.1
V 営業外費用	2,877	0.1	4,289	0.1	1,412	49.1	3,089	0.0
経常利益	228,933	5.6	44,144	1.4	△ 184,788	△ 80.7	394,218	7.3
VI 特別利益	—	—	3,130	0.1	3,130	—	—	—
VII 特別損失	604	0.0	—	—	△ 604	—	1,104	0.0
税引前四半期(当期) 純利益	228,328	5.6	47,274	1.5	△ 181,053	△ 79.3	393,113	7.3
税金費用	94,608	2.3	19,240	0.6	△ 75,367	△ 79.7	164,089	3.0
四半期(当期)純利益	133,720	3.3	28,033	0.9	△ 105,686	△ 79.0	229,024	4.3

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本	
	資本金	資本剰余金
		資本準備金
平成19年3月31日残高	531,510	337,891
当四半期中の変動額		
新株の発行	1,087	1,066
四半期純利益		
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)		
当四半期中の変動額合計	1,087	1,066
平成19年12月31日残高	532,597	338,958

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		特別償却準備金	任意積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	6,159	1,509	300,000	613,714	921,383	△ 53,453	1,737,332
当四半期中の変動額							
新株の発行							2,153
特別償却準備金の取崩額		△ 754		754	—		—
剰余金の配当				△ 68,412	△ 68,412		△ 68,412
四半期純利益				28,033	28,033		28,033
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)							
自己株式の取得						△ 24,222	△ 24,222
当四半期中の変動額合計	—	△ 754	—	△ 39,624	△ 40,378	△ 24,222	△ 62,447
平成19年12月31日残高	6,159	754	300,000	574,090	881,004	△ 77,675	1,674,884

	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金		
平成19年3月31日残高	△ 72	7	1,737,267
当四半期中の変動額			
新株の発行			2,153
剰余金の配当			△ 68,412
四半期純利益			28,033
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	613	3,579	4,193
自己株式の取得			△ 24,222
当四半期中の変動額合計	613	3,579	△ 58,254
平成19年12月31日残高	541	3,587	1,679,013

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期(当期)純利益	228,328	47,274	393,113
減価償却費	11,426	13,060	16,327
貸倒引当金の増加額(△は減少)	1,851	△ 3,130	△ 539
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 36,566	△ 51,545	23,765
退職給付引当金の増加額	1,512	11,818	△ 2,914
役員退職慰労引当金の増加額	8,283	12,126	12,452
受取利息	△ 334	△ 94	△ 457
有価証券利息	△ 1,058	△ 3,409	△ 2,019
投資事業組合投資損失	1,798	3,775	1,798
有形固定資産除却損	604	—	1,104
売上債権増減額(△は増加)	400,179	263,944	108,575
未成工事支出金の増減額(△は増加)	80,754	△ 157,113	169,961
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 15,599	△ 7,636	△ 4,729
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 245,454	△ 87,790	△ 255,718
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△ 112,453	8,027	△ 123,996
その他流動負債の増減額(△は減少)	51,815	△ 43,898	67,271
その他固定負債の増減額(△は減少)	—	△ 2,918	4,505
その他	8,285	3,929	9,499
小計	383,373	6,421	418,000
利息の受取額	162	94	130
有価証券利息の受取額	1,058	3,409	2,019
法人税等の支払額	△ 109,489	△ 160,571	△ 106,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,104	△ 150,645	313,806
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 34,136	△ 2,312	△ 36,081
無形固定資産の取得による支出	△ 3,375	△ 1,671	△ 3,375
投資有価証券の取得による支出	△ 25,000	△ 32,388	△ 25,000
保険契約による支出	△ 6,205	△ 2,005	△ 7,725
保険返戻金による収入	—	40,040	—
敷金の支払による支出	△ 27,342	—	△ 27,676
敷金の返金による収入	—	1,495	—
保証金の支払による支出	—	△ 210	—
保証金の返金による収入	—	2,000	—
その他	—	3,945	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 96,060	8,894	△ 99,859
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△ 68,570	△ 68,243	△ 68,768
増資による収入	1,501	2,157	1,950
自己株式の取得による支出	△ 25,109	△ 24,222	△ 43,068
その他	△ 1,078	△ 192	△ 1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93,256	△ 90,501	△ 111,176
IV 現金及び現金同等物の増加額	85,787	△ 232,252	102,770
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,267,742	1,370,513	1,267,742
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,353,530	1,138,261	1,370,513

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。